

世界と大津をつなぐ

国際協力機構 (JICA) から表敬訪問

1月から2年間、青年海外協力隊としてブラジルサンパウロ州で高齢者介護に従事する戸久河美樹さんと、平成29年10月から2年間カンボジアのカンダール州にて小学校教育指導を行った後藤周平さんが、昨年11月26日、表敬訪問されました。戸久河さんは福祉の仕事をしており、「ブラジルでも高齢者支援で役に立ちたい」と話され、また後藤さんは「協力隊で得た経験や知識を今後の教職の道に生かしたい」と語られました。



1 1月からブラジルで高齢者介護活動を行う戸久河美樹さん
2 2年間カンボジアで小学校教育指導を行った後藤周平さん

中学生の自筆が橋に刻まれる

高尾野跨道橋ネームプレート作成の表彰状贈呈

国道57号北側復旧ルートの高尾野跨道橋に付けられるネームプレートが大津北中学校生の自筆で作成されました。生徒が書いた「令和元年12月竣工」「高尾野跨道橋」「たかおのこどうきょう」「大津中部地区農免農道」の文字が橋の四隅に取り付けられました。昨年11月22日には、表彰状とプレートのレプリカが贈呈されました。表彰された生徒は、「思い出になる」「この橋を通して多くの人に大津を訪れてほしい」と話しました。



左から、田上翔愛さん(矢護川)、鍛冶屋春花さん(室)、廣瀬理凧さん(室)、福川月渚さん(室)、つけられたプレート①とレプリカ②

ゲームで国際交流

外国人実習生との交流会

昨年11月16日、おおづ図書館で武山鑄造(株)に勤める外国人実習生と大津町国際交流協会員で交流会が行なわれました。当日は簡単なボードゲームで楽しんだ後に、国の文化や食生活などを簡単な日本語で話し合いました。実習生のティンさんとリンさんは、「楽しかった。また参加したい」「地図を持ってきてくれたので、うまく意思疎通ができた」と話しました。この活動が、国際交流の発展へと繋がることを期待します。



楽しそうにゲームを用いて交流する外国人実習生と国際交流協会の皆さん

地域をつなぐ秋のヒマワリ

九州「農地・水・環境保全」フォーラム

仮宿地区では遊休農地にヒマワリを植栽するなど、農地や農業用施設の保全管理について地域一体となって取り組んでおり、今年は県内外から600人を超える訪問者が秋に咲いた満開のヒマワリを觀賞しました。

また、江藤区長がこの取組みについて昨年11月7日に鹿児島県で開催された九州「農地・水・環境保全」フォーラムの場で発表し、保全管理体制の今後の展望や魅力あるふるさとを守る地域の想いを伝えました。



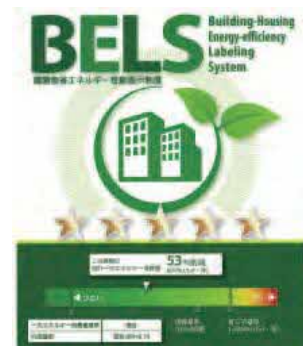
1 仮宿地区で今年もきれいに咲いたヒマワリ 2 九州「農地・水・環境保全」フォーラムで発表を行う仮宿地区の皆さん

新庁舎の省エネルギー性能評価

新庁舎建設工事進捗レポート

新庁舎が、庇や断熱材などの建築要素、空調機器などの設備機器類の省エネルギー性能、太陽光発電などの再生可能エネルギー性能で評価される「建築物省エネルギー性能表示制度」(BELS)で、53%削減の「ZEB Ready」星5つと評価されました。

日本は「パリ協定」で設定した、温室効果ガス排出量26%削減に向けて、建築物の削減目標を約40%としています。詳細はホームページをご覧ください。



新庁舎の「建築物省エネルギー性能表示制度」(BELS)認定証

建築物省エネルギー性能表示制度のランクは、エネルギーの削減量によって8段階に分けられ、新庁舎が認定された「ZEB Ready」は上から3番目です。

ZEB (Net Zero Energy Building)とは、省エネ機器により使うエネルギーを減らすことと、再生エネルギーの利用により、使用エネルギーゼロのビルを目指すものです。

長年の貢献が認められ

更生保護事業功労者へ表彰

長年にわたる更生保護活動への貢献が認められ、菊池地区保護司会大津分会大津支部の保護司である宇野勝彦さん(平川)と、大津町更生保護女性会の坂本昌江さん(新)が法務大臣表彰を受けました。また、大津町更生保護女性会が熊本保護観察所長感謝状を受けました。

更生保護とは犯罪や非行をした人を社会の中で見守り、立ち直りを地域で支える活動のことで、保護司をはじめとしたさまざまな人の協力を得て行われています。



法務大臣表彰を受けた宇野勝彦さん①、大津町更生保護女性会の皆さん②(法務大臣表彰受賞の坂本昌江さんは前列右から二番目)

老人クラブ活動で元気に

老連・交通安全協会大津支部協賛グラウンドゴルフ大会

昨年11月21日、大津町運動公園多目的広場にて「第47回大津町老連・交通安全協会大津支部協賛グラウンドゴルフ大会」が行われました。晴天にも恵まれ、215人が参加されました。田中副町長が老人クラブ連合会と交通安全協会に日頃の活動への感謝を述べました。

皆さんとても楽しんでおり、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。



開会式であいさつする田中副町長と老連・交通安全協会大津支部の皆さん

「孤立ゼロ」をめざして

企業や団体と高齢者等見守りネットワーク協定

業務中心配な高齢者などに気付いた際、町に連絡する「高齢者等見守りネットワーク」について、昨年11月19日に21の企業や団体と協定を結びました。町内でも、生活中の突発的な疾病などで誰にも看取られずに亡くなる孤独死の事案が発生しています。望まない最期を迎える事故を未然に防ぎ、高齢者をはじめとする全ての町民が、孤立せずに住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられる町を企業や団体のみなさんと目指します。



家入町長と協定を結んだ企業や団体の皆さん